

パイルアップ

第6号

文責:校長

ルール

東京都の梶添知事が注目を集めてしまいましたね。私がここで是々非々を語る必要はありませんが、せつかくですので一つだけ触れさせて頂きたいことがあります。それは「ルール上は問題ない」という発想についてです。

前回のパイルアップでも「何かを言われたからそうするのでなく、心を感じ取る感性を大切にしたい」と述べましたが、まったく同じような内容です。規則だからダメ、禁止されていないから○という発想だけでは、人間関係は成立しないと思うのです。例えば青信号。車を運転していて目の前の信号が青になったとします。こちら側は進んでも良いという状態ではありませんが、もし歩行者が横断歩道を渡り終わっていなかったとしたら？そこで青だからという理由で発進してしまったら、事故につながってしまいます。

ルール上は進むことが許される状態でも、そこに「人としての判断」が必要になってくるのです。理想論ではありますが、この判断力が的確に備わっているのであれば、ルールの必要はないのかもしれませんが。そこにルールがあろうがなかろうが、「道德心」こそが人間の行動を正す最適な要素なのです。当然、必要だからこそ様々なルールが私達のまわりには存在しています。しかし、本当にその必要性を感じ取る道德心がなければ、ルールはあまり意味をなしません。守るか破るかよりも、「なぜ？」が大切なのです。

規則より道德心の方が はるかに畏敬の存在である

最近、地域の方がとり連続してお叱りの電話を受けました。バスや電車の利用マナーは、ルールのあるなしに関係なく、「人として」周辺の方々も自分自身も気持ちよく生活できるよう心掛けることが大切です。それは通常の学校生活でもまったく同じことです。ほんのちょっとした我慢を持ち寄って、集団生活は維持されています。叱られるからとか禁止されているからと言う以前に、一人ひとりの心が行動を正していければ、とても素敵ですよ。

来週の予定

第7週 5月23日～5月28日

日付	1校時	2校時	3校時	4校時	5校時	6校時	7校時
23日(月)	月①	月②	月③	月④	月⑤	月⑥	月⑦
24日(火)	火①	火②	火③	火④	火⑤	火⑥	火⑦
25日(水)	水①	水②	水③	水④	木⑤	木⑥	水⑦
26日(木)	木①	木②	木③	木④	新花祭準備		木⑦
27日(金)	終日新花祭準備						
28日(土)	新花祭準備				放課後		

○左に書いたように、地域の方からのお叱りの電話を頂きました。生徒本人にも直接指導して頂いたそうです。何とありがたい…子ども達は地域社会全体の財産です。このように子ども達の立ち居振る舞いを正そうという大人の方々に恵まれている社会の方が、本当に子どものためになると思うのです。問題が起きない学校が素晴らしいのではなく、起きた問題に対して、地域全体が一生懸命力を貸して下さる学校の方がうんと素敵です。生徒の皆さん、先生方が謝って済む問題ならば、いくらでも謝ります。せっかく叱って頂けるのです。そこで学んで成長できれば、全部それは君達の財産になるのです。有り難い有り難い。「むかつく！」とか「うざい！」と思った瞬間、はっ！と思う価値観を大切にしてほしいなあ。その瞬間こそ、大きな気付きや成長が訪れる大チャンスなのかも。

○何と！新校舎の体育館が全貌を明らかにしてきました。これはまるで体育館のような体育館です。他校では当然あるものですが、本校はなくても工夫して歴史を刻んできたのです。あるかないかではなく工夫するかしないか。その精神は、守り続けましょうね！



今週のまる子ちゃん



ちょっとまる子！ 宿題やってるって？ 大丈夫？

(笑える…当然だと思えることも相当無理してるのかもしれないよ?)